

受 理 番 号	陳情第 5 号	受 理 年 月 日	令 和 元 年 6 月 1 1 日
件 名	再生エネルギーの出力制御に関する陳情		
陳 情 者	田中 ひろみ		
要 旨			
<p>九州電力は、昨年、川内原発 2 号機を再稼働させ、原発 4 基が同時稼働状態になり、10月13日から九州全域の再エネ事業者を対象に、出力制御（一部停止）を全国で初めて開始した。しかし、公表されている情報に余り説明がなく、いろいろな疑問点がある。このままだと不安であるため、ぜひ、九州電力に説明をしてほしいと思っている。</p> <p>九州電力に、資料とともに詳しい説明を求めている。また、その結果を市民に公開していただきたい。</p>			
記			
<p>1 電力需要が低下する時期に、出力調整運転ができない原発を 4 基同時稼働状態（合計 414 万キロワット）にしたため供給力過剰になった、という理解でよいか。</p> <p>※5月13日に玄海 3 号機 118 万キロワットが、定期検査入りで停止し、停止した 13 日から 6 月 11 日現在までに九州全域での再エネ出力制御は、1 日も発生していない。</p> <p>2 今後も、九州全域での出力制御を実施するのか。それはどのような状態の時、いつか。また、出力制御しないで済むような対策を検討するのか。</p>			